

JGAP 農場用（畜産）審査員養成研修カリキュラム

1. 目的

JGAP（畜産）の認証審査について、審査手順、文書審査、現地審査、評価方法、審査報告書の作成等に係る認証審査の実務を総合的に習得させ、審査に従事する審査員の養成を図る。また、アニマルウェルフェア（AW）について、令和5年7月に「畜種ごとの飼養管理等に関する技術的な指針」が策定され、当該指針を反映することとして JGAP 認証審査基準畜産 2022_2 が策定されていることから、JGAP における AW について解説する。

2. 研修カリキュラム

第1日：9月8日

講義 9時30分～14時30分（昼休み1時間を含む）4時間

(1) JGAP 総合規則（畜産）2022 （2時間程度）

逐条解説

(2) JGAP 農場用 管理点と適合基準（畜産）2022_2 （1時間30分程度）

逐条解説

(3) JGAP 畜産審査員研修 （30分）

ア 審査の原則

イ 行動規範とコミュニケーションの心得

ウ 適合審査と有効性審査

エ 審査の準備、審査の実施

オ 食品安全の重要性

カ フードサプライチェーンの一員としての責務

キ JGAP と HACCP の関係

ク JGAP の項目及び管理点の分析、生産工程におけるリスク管理

演習 14時30分～16時30分 2時間 【15点】

ア 演習1 危害分析シートの作成（5点）

イ 演習2 生産工程リスク評価表の作成（5点）

ウ 演習3 労働安全リスク評価表の作成（5点）

講義 16時30分～17時 30分

アニマルウェルフェアに関する国の新たな指針について

第2日 9月9日

模擬審査 9時30分～12時30分 3時間

※チェックリストを用いた模擬審査（通常審査を審査員、農場主に分かれて実施）

昼休み 12時30分～13時30分 1時間

演習 13時30分～14時30分 1時間 【15点】

ア 模擬審査での不適合一覧の作成（5点）

イ 模擬審査での適合率表の作成（5点）

ウ 審査報告書の作成（5点）

休憩 14時30分～15時 30分

理解度試験 15時～16時 1時間 【10点】

JGAP（畜産）審査員筆記試験 16時～17時 1時間 【60点】

（第1日目の演習、第2日目の演習及び試験の解答用紙を、受講生が郵送で1週間以内に中央畜産会へ送付）

※研修後提出された演習問題解答、筆記試験解答を採点し、80点以上が合格

※カリキュラムの時間、内容及び講師については都合により変更することがありますので予め御了承願います。